



地域学校協働活動だより

令和5年7月31日発行 福島県教育庁県北教育事務所

自分たちの地域について「地域の方から学ぶ」

訪問日：令和5年7月4日（火）

場 所：川俣町立川俣小学校

内 容：第3学年 総合的な学習の時間「絹の町 川俣」



川俣小学校の3年生は、総合的な学習の時間に川俣町のよいところについて調べ、蚕について詳しく知るための学習を進めることにしました。実際に蚕を飼育し、インターネットや本で調べるうちに「もっと知りたい!」「蚕を飼っている人に聞いてみたい!」と子どもたちの思いが高まり、今回の学習となりました。授業では、各グループに1名ボランティアの方が入り子どもたちの質問に答えました。

【子どもたちの感想】

- 蚕が桑の葉しか食べないように、人間に改造されていたことが分かった。
- 蚕には足があって移動しながら産卵することが分かって驚いた。



もっと知りたい!

詳しくてすごいな!

学習意欲の向上

地域への誇り・愛着

【教師の感想】

- 子どもたちが地域にすごい人がいることが分かるので川俣を自慢に思ってくれると思う。
- 教師だけでは教えられないことを詳しく教えてもらえてありがたい。



教師

地域で蚕を飼っている方から話を聞きたい。

授業の質の向上



コーディネーター

ボランティアとつなぐ

学校の担当者からの依頼でボランティアを選出・依頼する。

【ボランティアの方の感想】

- 久々に子どもたちと触れ合う機会であった。子どもたちから元気をもらえる。
- 子どもたちの前で話すことは、とてもよい経験になった。
- 子どもたちの質問内容が高度で、答えるのに四苦八苦した場面もあった。
- 言葉だけで伝えるのではなく、実際に蚕の世話等をやりながら説明した方が分かりやすかったのではないかな。



子どもたちに伝えたい!

様々な知識や技術、体験等を生かす

地域の教育力の向上

おすすめ!



川俣町では今年度から地域学校協働活動がスタートしました。「ボランティアハンドブック」を作成し、ボランティアを引き受けていただいた方に配付することで、初めての方でも安心して活動に取り組むことができるようにしています。

自分たちの地域について「地域の方から学ぶ」ことで、子どもたちの学習意欲の向上が期待できます。さらに、地域の方々と関わりをもち、愛情を注がれることによって、自己肯定感や他人を思いやる心など、豊かな心が育まれることも期待できます。

地域の方々も学校支援を通して子どもたちと触れ合うことにより、地域の子どもたちを地域で育てていこうという意識が高まったようでした。